

# 意見交換



# 1 意見交換の視点

- 各人材の育成・確保に向けた取組の方向性について
- 取組の方向性に基づき必要となる具体的な取組について
- その他、道への期待

上記3つの視点でそれぞれご発言ください。

## 2 各人材の育成・確保の方向性（枠組み）

高度なスキル・知識  
を持った作る人材

（方向性の目標）

- ✓ 育成・確保する上で必要となることについて記載。  
(北海道経済連合会や北海道IT推進協会などの経済団体等との意見交換も実施した上で固めていきたい)

作る人材と使える  
人材を繋ぐ人材  
(ユーザー視点で開発者と  
調整できる人)

（方向性の目標）

- ✓ 育成・確保する上で必要となることについて記載。

デジタル技術を理解  
して使える人材

（方向性の目標）

- ✓ 育成・確保する上で必要となることについて記載。

D X 推進のための機運醸成・道民の意識改革

- 必要となることについて記載。

# 3 各人材育成・確保に向けて必要な具体の取組

目指す姿  
(目標)

## 取組の分類

高度なスキル・知識  
を持った作る人材

- STEP 3 実践
- STEP 2 疑似体験
- STEP 1 知識・スキル

- 各主体で取り組むべき具体的な事項を左の分類ごと整理して記載  
(すでに取り組んでいることも記載)

作る人材と使える  
人材を繋ぐ人材  
(ユーザー視点で開発者と  
調整できる人)

- STEP 3 実践
- STEP 2 疑似体験
- STEP 1 知識・スキル

- 各主体で取り組むべき具体的な事項を左の分類ごと整理して記載  
(すでに取り組んでいることも記載)

デジタル技術を理解  
して使える人材

- STEP 3 実践
- STEP 2 疑似体験
- STEP 1 知識・スキル

- 各主体で取り組むべき具体的な事項を左の分類ごと整理して記載  
(すでに取り組んでいることも記載)

D X 推進のための  
機運醸成・  
道民の意識改革

- STEP 0 動機付け

- 各主体で取り組むべき具体的な事項を左の分類ごと整理して記載  
(すでに取り組んでいることも記載)



道内各地にデジタル技術の実装プロジェクトを3  
推進できる人(組織)がいる(ある)状態

# 4 道への期待（案）

## 「北海道Society5.0」の実現

### 理想像へ向けた道への期待

**Project 1**

#### 学びを深める環境整備と推進体制の構築

- 学ぶ環境整備に向けた産学官連携による推進体制の構築
- 無償オンライン講座等様々な学習機会の積極的活用  
※ラーニングモデルの提示など
- 本道の地域課題を題材とした模擬演習プログラムの実施

**Project 2**

#### 育成・確保したデジタル人材が活躍できる環境づくり

- デジタル実装が進みやすくなるような地域風土・企業風土づくり
- 全道のデジタル人材が交流できるコミュニティ形成
- 地域ぐるみでの実証フィールドの提供などの支援体制の構築

目指すべき姿  
(目標)



道内各地にデジタル技術の実装プロジェクトを推進できる人(組織)がいる(ある)状態